

部落解放研究第57回全国集会 開催要綱

<集会テーマ> 阪神・淡路大震災30年、戦後80年にむけて、
人権・平和・環境の確立と、いのちを守る協働・共生の取り組みを強化し、
社会連帯を実現する部落解放運動を大きく前進させよう！

<日 程> 2024年11月19日（火）～20日（水）

<会 場> 兵庫県神戸市 神戸国際展示場 コンベンションホール ほか
〒650-0046 兵庫県神戸市中央区港島中町6-11-1 TEL 078-302-1020

<規 模> 4,000人

<参加対象> ①部落差別解消にかかわる研究者・労働者・市民・宗教者・企業関係者・学生など
②部落差別解消をめざす行政・教育関係者および各級議員
③部落解放運動にかかわる活動家をはじめとする部落大衆

*集会テーマの趣旨にそぐわない団体・個人から参加があった場合、主催者がふさわしくないと判断した場合には、参加をお断りすることがあります。

※車イスで参加される方や手話通訳を必要とされる方など、参加にあたって支援が必要な方は、10月15日（火）までに下記、問い合わせ先までお知らせください。

☆問い合わせ先 部落解放同盟中央本部大阪事務所（担当：田中）
TEL 06-6581-8720 FAX 06-6581-8740

<参加費> 5,000円（参加・資料費）

<参加申し込みについて>

- ①各団体で参加者の集約をしていただき、部落解放同盟の各都府県連合会にお申し込みください。
- ②個人等、一般で参加される方もお住まいの地域の部落解放同盟各都府県連合会にお申し込みいただくか、部落解放同盟中央本部大阪事務所にお申し込みください。
- ③参加・資料費の振り込みは、部落解放同盟各都府県連から一括で下記の口座へお振り込みをお願いいたします。

<振り込み先> りそな銀行 桜川支店
普通預金 0426304
名義：部落解放同盟中央本部（全研）
西島 藤彦

<参加割当>

都府県	人数	都府県	人数	都府県	人数	都府県	人数
東京	200	静岡	5	和歌山	150	高知	30
埼玉	80	愛知	70	大阪	300	愛媛	10
群馬	40	岐阜	40	兵庫	2,000	福岡	200
栃木	30	三重	50	岡山	20	大分	80
千葉	15	富山	10	広島	50	長崎	15
神奈川	20	石川	10	山口	30	佐賀	60
山梨	5	福井	15	鳥取	80	熊本	60
長野	20	滋賀	180	島根	20	宮崎	20
新潟	10	京都	200	徳島	30	鹿児島	20
福島	5	奈良	200	香川	50		

<主催> 部落解放研究第57回全国集会中央実行委員会

<中央実行委員会構成団体>

公益社団法人全国人権教育研究協議会／部落解放中央共闘会議／全国大学同和教育研究協議会
 一般社団法人部落解放・人権研究所／『同和問題』にとりくむ宗教教団連帯会議
 同和問題に取り組む全国企業連絡会／部落解放同盟中央本部
 現地（兵庫県）実行委員会・人権啓発研究2024年兵庫県集会実行委員会 (順不同)

<現地実行委員会構成団体（人権啓発研究兵庫県実行委員会）>

兵庫人権啓発企業連絡会／同和問題にとりくむ兵庫県宗教教団連絡会議
 日本労働組合総連合会兵庫県連合会／部落解放兵庫県民共闘会議／兵庫県教職員組合
 兵庫県在日外国人教育研究協議会／障害者問題を考える兵庫県連絡会議
 (公財) 神戸学生青年センター／兵庫部落出身教職員の会（礎友会）
 (一社) ひようご部落解放・人権研究所／部落解放同盟兵庫県連合会

<後援団体>

兵庫県／兵庫県教育委員会／兵庫県市長会／兵庫県町村会／兵庫県人権教育研究協議会
 (公財) 兵庫県人権啓発協会／兵庫県隣保館連絡協議会／兵庫県小学校長会／兵庫県中学校長会
 兵庫県商工会連合会／神戸新聞社／読売新聞神戸総局／毎日新聞神戸支局／産経新聞神戸総局
 ラジオ関西／朝日放送テレビ／関西テレビ／読売テレビ／サンテレビジョン

<手話通訳について>

全体集会（1日目）におきましては、手話通訳者の配置をおこないます。また、2日目の分科会につきましては、手話通訳のご希望がございましたら、派遣をさせていただきます。ご希望される方は、申し込み用紙に必要事項をご記入のうえ、FAXにてご返送ください。

<宿泊・お弁当の申し込みについて>

①宿泊・お弁当の申し込み等詳細につきましては、別紙「宿泊・お弁当のご案内」をご参照いただき、お申し込みください。

【申し込み先】 (株) 日本旅行 神戸支店 (担当：池田・^{かこう}賀光)

TEL：078-371-2810 FAX：078-371-2816

<問い合わせ先> 中央実行委員会 部落解放同盟中央本部 TEL 03-6280-3360
 部落解放同盟中央本部大阪事務所 TEL 06-6581-8720

<プログラム>

★1日目 11月19日(火) 全体集会

11:00	受付
13:00	開会
13:05	主催者代表挨拶
13:10	地元(開催地)歓迎挨拶
13:15	来賓挨拶・紹介
13:50	記念講演「誰もが暮らしやすい社会であるために」 玉木 幸則(内閣府障害者政策委員会委員)
15:10	地元報告「能登半島地震とともに」 ～阪神淡路大震災から30年を迎えて 村井 雅清(被災地NGO協働センター前代表)
16:00	事務連絡

★2日目 11月20日(水) 分科会・フィールドワーク

<分科会>	<フィールドワーク>
9:30 受付	別紙「フィールドワークのご案内」 をご参照ください
10:00 開会	
12:00 昼食・休憩	
13:00 再開	
15:30 閉会	

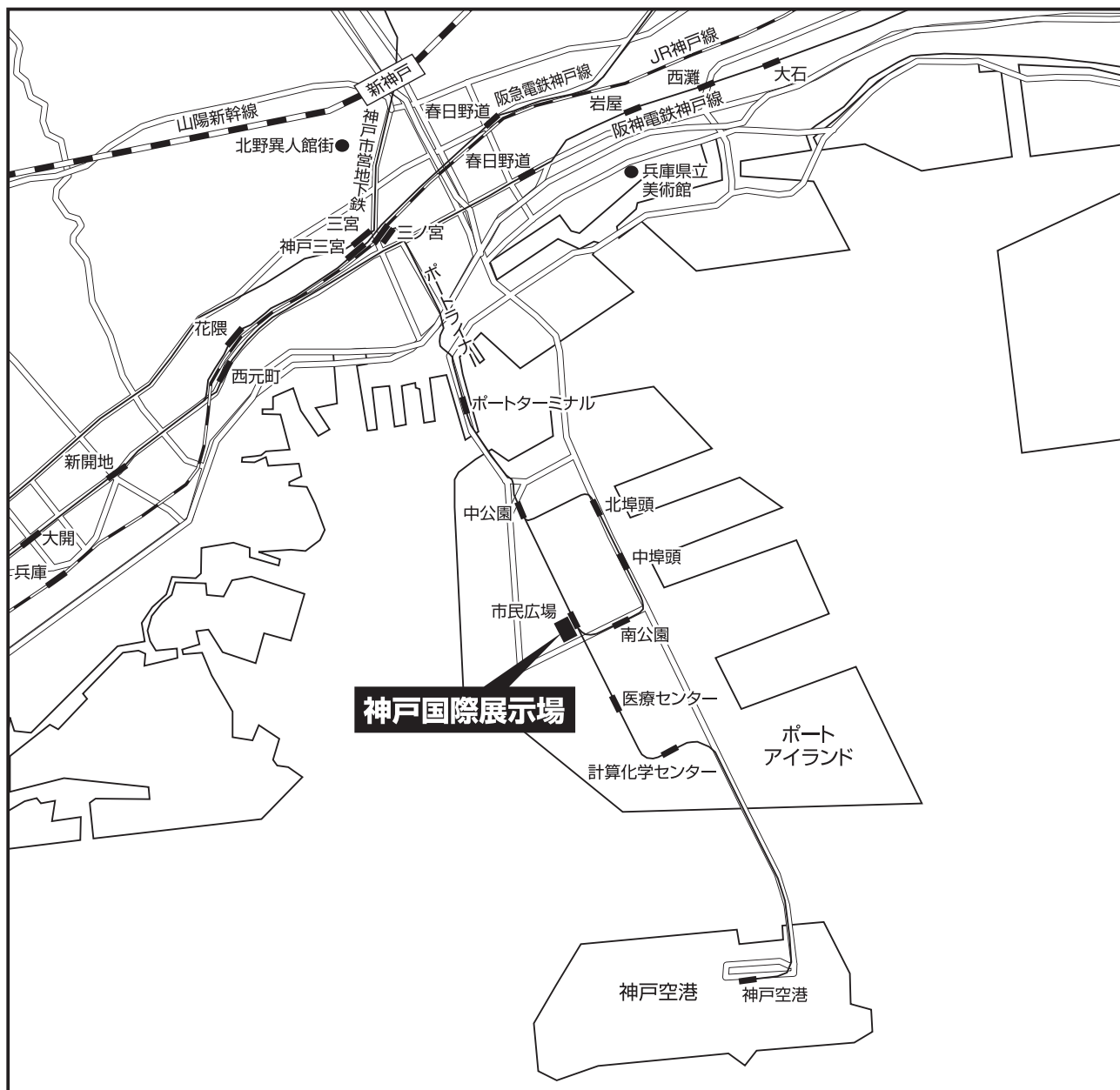
<フィールドワークの申し込みについて>

- ①フィールドワークの申し込みは、別紙「フィールドワークのご案内」をご参照いただき、お申し込みください。
- ②フィールドワークの参加費は、集会参加費とは別途料金になります。
- ③フィールドワークは、定員に限りがございますので、ご了承ください。

会場付近地図

神戸国際展示場

〒650-0046 兵庫県神戸市中央区港島中町6-11-1 TEL 078-302-1020



【交通機関】

- ・神戸空港から、ポートライナーに乗車し「市民広場駅」で下車スグ（乗車時間約8分）
- ・「三宮駅」から、ポートライナーに乗車し「市民広場駅」で下車スグ（乗車時間約10分）

***お車で参加される方は、会場周辺の有料駐車場にご駐車ください。**

***できるかぎり公共交通機関をご利用ください。**

会場バリアフリー情報

出入口：自動ドア／トイレ：車いす利用者利用トイレあり、オストメイト対応トイレあり
エレベーター：車いす対応エレベーターあり、点字・音声付エレベーターあり
駐車場：車いす利用者利用駐車区画あり

◆分科会内容 11月20日(水) 10:00~15:30 (受付9:30~)

第1分科会 部落問題(部落史)・人権問題

[会場] 2号館 1階 コンベンションホール 北 <定員1,000人>

司会 ◆伊藤 満 (部落解放同盟中央書記次長)

午前

- 「尼崎市国勢調査データを活用した部落差別(同和問題)等に関する実態調査」
◆内田 龍史 (関西大学教授)
- 「今こそ再審法改正を！」～浮き彫りになる立法事実と法改正の現在地～
◆鴨志田 祐美 (弁護士)

午後

- 「性の多様性について」～現状と課題～
◆前田 良 (Like myself代表)
- 「ハンセン病問題から学ぶ」～受け継いでいくもの～
◆原田 恵子 (ハンセン病市民学会事務局次長)

第2分科会 部落解放行政・人権行政、 人権の法制度確立にむけた協働した闘いの課題

[会場] 2号館 1階 コンベンションホール 南 <定員1,000人>

司会 ◆山崎 鈴子 (部落解放同盟中央執行副委員長)

午前

- 「猪名川町部落差別の解消の推進に関する条例について」(仮)
◆大西 崇 (猪名川町生活部福祉課課長)
- 「たつの市インターネットでの誹謗中傷や差別を防止する条例について」
◆たつの市人権推進課

午後

- 「デジタル社会における部落問題」～「情プラ法」成立の意義と今後の展望について～
◆赤井 隆史 (部落解放同盟中央書記長)
- 「全隣協の現状と課題」
◆谷 広己 (全国隣保館連絡協議会顧問)

第3分科会 同和教育・人権教育、人権啓発の課題

〔会場〕 1号館 2階 展示室A <定員800人>

司会 ◆細田 勉 (部落解放同盟中央執行委員)

午前

- 「兵庫県における人権教育資料『きらめき』の作成及び授業実践について」
◆兵庫県教育委員会と学校現場から
- 「兵庫人権啓発企業連絡会の取り組み」
◆増田 雄彦 (兵庫人権啓発企業連絡会代表幹事)

午後

- 「兵庫における夜間中学校の現状と課題」
◆桜井 克典 (ひょうご夜間中学をひろげる会)
- 「ホンマムカつく、でもホンマにムカついたんは・・・」
～当事者性を基盤にした公正な採用選考への願いと、取り組みの総和としての進路保障を問い直す～
◆徳永 信一 (公益社団法人滋賀県人権教育研究会／働き教育センター教育部長)

第4分科会 狭山事件の再審とえん罪防止にむけた課題

〔会場〕 2号館 3階 3A会議室 <定員270人>

司会 ◆高橋 定 (部落解放同盟中央執行委員)

午前

- ビデオメッセージ「事実調べ・再審無罪を訴える」
◆石川 一雄・石川 早智子
- 狭山事件再審弁護団報告「第3次再審請求の現状」(仮)
◆竹下 政行 (弁護士・狭山事件再審弁護団事務局長)

午後

- 「袴田事件再審無罪判決をかちとって」(仮)
◆袴田 ひで子 (袴田巖さんの姉)
- 袴田事件弁護団報告「袴田事件再審無罪の教訓」(仮)
◆小川 秀世 (弁護士・袴田事件弁護団事務局長)
- 「袴田事件支援のたたかいをふりかえって」(仮)
◆山崎 俊樹 (袴田巖さんを救援する清水・静岡市民の会事務局長)

第5分科会 部落差別事件の今日の特徴と取り組みの課題

〔会場〕 1号館 2階 展示室B <定員600人>

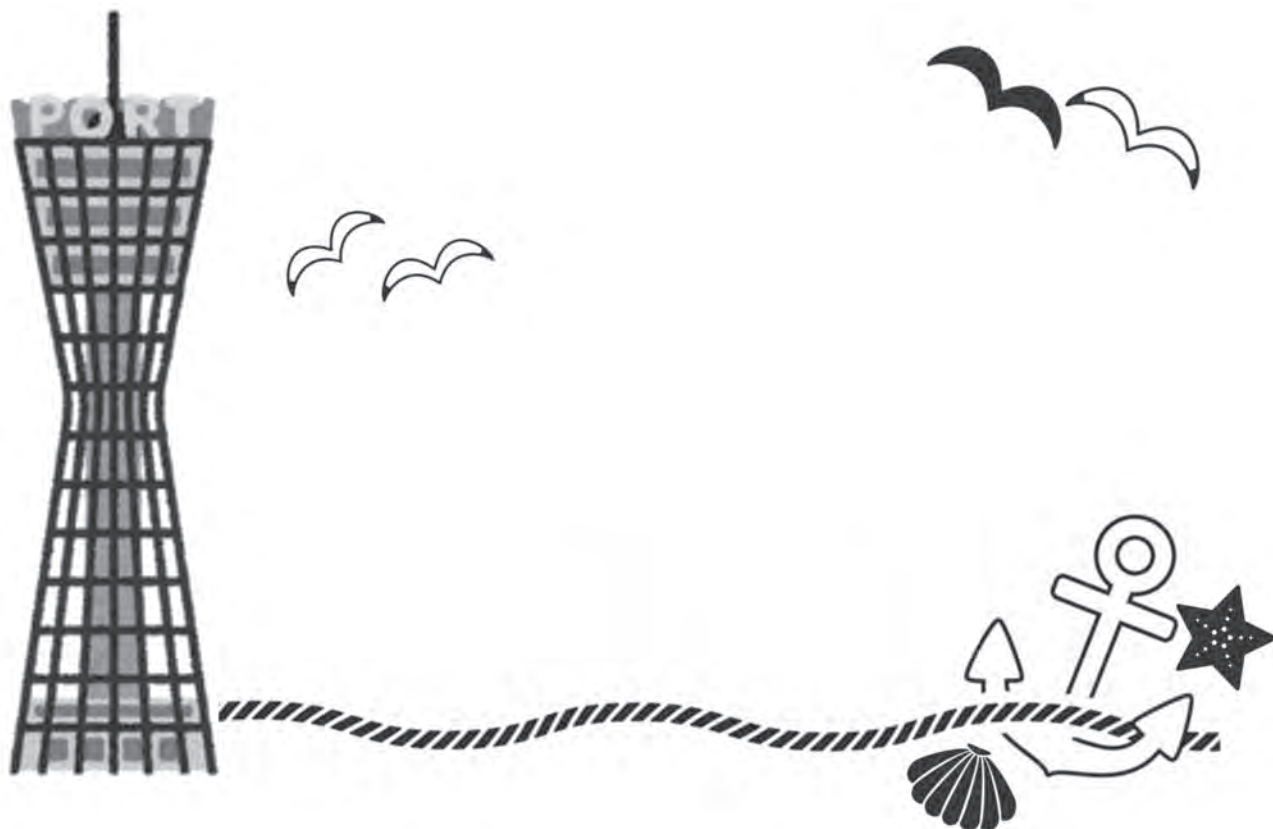
司会 ◆植村 あけみ（部落解放同盟中央執行委員）

午前

- 「三重県の教育公務員による土地差別事件」～三重県連の取り組み
◆ 舘 龍二（部落解放同盟三重県連合会書記長）
- 「インターネット上の部落差別への法的対応」～「部落探訪」削除裁判闘争を中心に～(仮)
◆ 中井 雅人（弁護士）

午後

- 「『同和』地区問い合わせ事件に関する宅建協会等への申し入れについて」
◆ 瀧本 稔（部落解放同盟兵庫県連合会副委員長）
- 「大阪市職員（港湾局）による部落差別発言事件について」
◆ 袈裟丸 朝子（部落解放同盟大阪府連合会書記次長）



手話通訳 申し込み用紙



申し込み者		ご担当者	
		電話番号	— —
	手話通訳希望者名	参加する分科会	備 考
1			
2			
3			
4			
5			

※この申し込み用紙は**10月15日(火)まで**に、FAXまたは郵送にてご返送ください。

送付先 〒552-0001 大阪市港区波除4-1-37 HRCビル3階
部落解放同盟中央本部大阪事務所

FAX 06-6581-8740